

JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2023 10

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5番24

TEL: 03-3260-6331 FAX: 03-3235-4324

Mail: jwaf@jwaf.jp

発行責任者/川嶋高志 発行年月/2023年10月



尾瀬

INDEX

- 2..... 高齢者対策を全面に！70名余りが学んだ「全国ハイキングリーダー学校」
- 3..... 基礎を重点に「若手のためのクライミング講習会」。意義と課題
- 4..... 部・局・委員会の活動
- 5..... 9月の事故一報一覧
- 6・7..... 9月の交付認定一覧
- 8..... 全国連盟の活動、2024年版 JWAF カレンダー発売開始

「尾瀬沼と紅葉」

童謡・唱歌「夏の思い出」と水芭蕉で有名な尾瀬に、紅葉目的で仲間5人と10月初旬に山行。幸いにも天候に恵まれた。初日尾瀬沼ヒュッテ到着後、16時過ぎの湖畔で、真っ赤な紅葉を主役に燧ヶ岳をバックにしたワンショット。
(平野光男・あぐさハイキングクラブ/尾瀬)

高齢者対策を前面に！

17 地方連盟 70 名余りが学んだ「全国ハイキングリーダー学校」

ハイキング委員会 田上千俊委員長



← 講義の合間に質疑応答

↓ スマホアプリを使ったハイキングへ出発

9月30日(土)～10月1日(日)、奈良県連盟主管で行われた「全国ハイキングリーダー学校」は奈良市内の奈良ユースホステルを会場に実施された。今回の学校は①高齢者登山のあり方を医学的側面から学び、実践に生かす。②登山の歴史を学び、労山が目指すものへの理解を深める。をテーマとし①は前奈良県立医科大学准教授・豊田ふみよ氏、②は福岡県連盟会長・荒木辰彦氏がそれぞれ講義した。

高齢者対策は急務！

豊田氏は高齢者の身体の特徴を詳しく解説、ここ5年間で60～70歳代の遭難事故が43%前後を占めていること、特に高血圧症・糖尿病などによる突然死も多く、持病対策の重要性が強調された。又、山のグレードにあったトレーニングの必要性も訴えた。そしてまとめとして、予防がすべてと語り、「メディカルチェックの必要性・規則的なトレーニング・年間2週間以上の山行の勧め」をあげ、登山直前では「十分な睡眠・水分の摂取・アルコールを控える」などを示した。登



YAMAPの使い方を示し案内する、水田奈良県連事務局長

山・ハイキングはローパワーのスポーツとはいえ、寒暖差の激しい大自然の中で行う。医学的・科学的な対策で高齢化と対峙し、安全で楽しい山行を続けられることが理解されたのではないだろうか。

第二次大戦で約千名の岳人が戦場に散った！

明治以前の信仰登山から、1800年代の北アルプス開拓などの登山の歴史と、あの大戦で多くの岳人が散り、登山史に大きな穴ができたことを語った荒木氏。平和と登山について少なくない時間を割き1960年の労山結成の役割を訴えた。その後、1965年自ら創立した田川労山の設立経過から当時の青年の要求を説き、「権利としての登山」「働く者の登山観」を話した。

交流会は時間オーバー、翌日の実技山行は雨で縮小

午後8時から開催した交流会。宮城県から長崎県までの参加者が思い思いの感想や会話を語った。他の労山集会で出会った仲間にもまた会って感動したり、来年の交流集会には又参加したいという予約の発言があり、1時間の予定が2時間近くに伸びた。

翌日の「スマホアプリを使ったハイキング」は雨天のため登山口・下山口のみに縮小。万全の準備をした阿部哲也全国理事お疲れ様。連絡やヒル対策など不備はあったが、参加者の多くは笑顔を残して奈良から帰宅したことと思う。

基礎を重点に「若手のためのクライミング講習会」、意義と課題

青年学生委員会 三瓶健



(写真:講師から確保技術を教わる受講生)

5回目となる「若手のためのクライミング講習会」は、総勢 25 名(講習生 14 名、講師・スタッフ 11 名)で実施した。今回は、東北～中部地方から登山会員が集まり、日本国内屈指のクライミングエリアである小川山で講習を実施した。「若手の一」も回を重ね、全国連盟主催の恒例行事となった。2回目の受講となる参加者も見られ、前回講習時からのレベルアップを間近で見ることができて、講習会の意義を実感した。一方で、登山全体では、クライミング中における初歩的なミスによる事故や怪我が散見されていることを踏まえ、今回はクライミングの基礎に重点を置いた講習内容を心がけた。

初日は昨年同様、スラブ状岩壁で実施。ハーネスやヘルメット、ギア類の確認から始まり、クライミングシステム(主にトプロープ)における手順などを一通り説明。その後、トプロープでのクライミングとビレイ、懸垂下降の練習を行い、夕方に終了。宿泊先の金峰山荘に移動し、事故事例や、「UIAAハンドブック」の使い方などを紹介。クライミングや登山における「認知の歪み」の危険性、「柔軟な思考」の重要性を訴えた。

2日目は、初日の講習を活かしてマルチピッチクライミングの予定だったが、夜半からあいにくの雨。講師間で協議の結果、マルチピッチは中止とし、金峰山荘周辺で前日の講習の復習、マルチピッチクライミングの手順、登り返しについて、班ごとに分かれて講習を行った。悪天の中ではあったが、班ごとに工夫をこらして練習し、当初の予定より早く昼頃に終了した。

若手会員のレベルアップを目的としたこの講習会は、第1回目は谷川岳一ノ倉沢で実施したが、それは「一通りの技術・知識を備えた、1ステップ上を目指す若手会員」を対象としたからであった。第2回目以降は小川山で実施しているが、それにより参加のハードルが下がった半面、講習生の技術・知識にバラつきがみられるようになった。また、今回の講習会では、指導する内容や技術について、講師間の合意形成が図れておらず、講習生に混乱を招いてしまい、大きな課題となった。今一度、この講習会の位置づけや指導内容について、検討する必要があると感じた次第である。

登山時報の秋号は自然保護を大特集！！

----- 個人購読・受付中 -----

【秋号の内容】横根高原メガソーラー計画/栃木、リニア新幹線問題/静岡、北陸新幹線京都延伸計画、伊藤新道の登山道整備、大峰山の立ち枯れ調査、沖縄の山と米軍基地等

【年間購読料】 1,200 円

(年 4 回発行。送料・税込)

【申込】詳細は登山ホームページにて

申込 Web フォーム:<https://ws.formzu.net/fgen/S649281645/>



登山時報 秋



▲ 部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部

下山中の転倒事故に細心の注意を

10月3日までに届いた事故一報は、30件30名。死亡事故が発生、北穂高岳大キレット長谷川ピーク付近で単独の女性が転落し稜線下200mで発見された。行方不明の事例が発生、和歌山県の番所山から重山へ8月20日に単独で向い、現在まで所属山岳会の捜索でも消息が掴めない。今月の事故原因は、転倒が18名。滑落が3名。転落が1名。落石が1名。虫・動植物が3名。その他が3名。不明が1名。転倒事故は18名で、全事故者の約6割。登山形態は、無雪期が22名。登攀が1名。室内ジムが1名。沢登りが6名。沢登りの転倒事故が4名(下山中3名)。転倒事故の傾向が下山中に集中している。下山中の転倒者は15名で約8割と急増している。更に13名(約9割)が女性である。下りで転ぶ事故は、脚の筋力不足が関係している。脚の筋力は年齢の増加により低下していくことは、運動生理学から実証されている。地方連盟では登山能力の改善を目的とした筋力トレーニングの取り組みも始まっている。山登りに役立つトレーニング方法や、目的とする山の体力度と現在の自分の体力が合っているか、各自が客観的に評価することが大切。登山中に起こる様々な事例を、なぜ起こるのか、またどうしたら防げるか、身体の仕組みと関連づける事が重要だ。

(遭難対策部長・石川昌)

■ 海外委員会

「海外山行交流集会」や資料集発行を検討

事務局のDropboxを利用して、会員から提出された計画書を収納する。2023年度についても作成中。現在の提出された海外登山、トレッキングの計画書は、提出されるだけで山行報告がないので、少なくとも6,000m峰の高所登山だけでも報告書(海外山行調査用紙)を依頼して提出してもらおう。また高所登山以外でも、これと思われる登山、クライミング、トレッキングには同様の依頼をする。コロナ後に海外への山行が少しずつ増えているが、円安もあって未だコロナ前には戻っていないのが現状である。

海外委員会で決まった事項については随時労山ジャーナルに投稿する。理事会へは各ジャンルの計画書提出数を報告していく。

来年度の活動計画から概略の予算案を考え申請する。海外登山、トレッキングを志向する会員が一堂に会する場を設けることは大切だと思われる。かつての海外登山集会のような「海外山行交流集会」を計画して、労山会員の情報交換や海外事情の紹介をしながら、情報提供を通して海外に行きやすい状況を作っていく。

「海外山行調査用紙」を提出してもらい、それをまとめる事によって報告の資料集となる。出来れば毎年「海外山行交流集会」を開催し、それに合わせて資料集を発行できるようにしたい。

(海外委員・五十畑茂)

■ 労山基金運営委員会

労山基金「交付申請の不認定」について

8月の基金運営委員会の審査で、あるハイキングクラブから神社巡りのウォーキングで転倒して骨折した事故の交付申請があった。この計画は個人企画であった為に交付対象外とした。

城跡・史跡巡り、神社・仏閣巡り、自然観察会などは登山とは異なるジャンルなので、交付の対象外としている。これらはマウンテンバイクや洞窟探検と同様に、登山のジャンルと異なる。

しかし、会員の高齢化に伴い、山を降り麓を歩くようになり、これらはテーマ型ウォーキングとして人気がある。基金に対するアンケート結果からも「テーマ型ウォーキングを労山基金の対象にしてほしい」との声が、全体の7割を占めるハイキングクラブから寄せられた。基金運営委員会は「会員のニーズに応える為に、条件を付けて認める」ことにした。条件とは、「会主催の企画として、会員に等しく呼びかけて実施したもの」に限ること。ウォーキングの個人企画は交付対象外になる。

(労山基金運営員・伊藤正勝)



9月2日から10月3日までに届いた事故一報

事故発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因		傷病名	
1	8.22	石川	71	男	薬師岳	無雪期	転倒	下山中、余計なことを考えて滑って転倒した	左橈骨遠位端骨折
2	8.27	愛知	67	女	三上山	無雪期	転倒	下山中、段差のある所で石車に乗ってバランスを崩し転倒した	左足首捻挫
3	8.19	京都	79	男	愛宕山	無雪期	虫・動植物	下山後、ダニに咬まれた事が分かり切開した	マダニ刺咬傷
4	9.03	道東	54	男	カムイエクウカウシ山	沢登り	転倒	下山中、バランスを崩して前方に転倒した	右膝挫傷
5	8.26	東京	74	男	三ッ頭	無雪期	転倒	下山中、前三ッ頭のガレ場で足を滑らせ背後に転倒した	左肩骨折
6	8.11	長野	60	女	蓼科山	登攀	その他	クライミング中、右肩に強い痛みが走った。後日受診した	左肩腱板断裂
7	8.14	静岡	49	男	寒江山	沢登り	落石	高巻き中、持った石が欠けその石が左膝に当たった	左脛裂傷
8	8.20	兵庫	73	男	番所山	無雪期	不明	番所山から重山に向かったが、現在行方不明となり捜索中	行方不明
9	8.25	東京	64	女	天狗岳	無雪期	転倒	下山中、滑って転倒し右手を突いた	右手橈骨遠位端骨折
10	9.02	道央	54	女	岩内岳	無雪期	転倒	下山中、粘土質の登山道で滑り、膝を深く屈曲したまま捻った	後十字靭帯剥離骨折
11	9.10	兵庫	60	女	大台ヶ原	無雪期	転倒	七つ釜吊り橋を過ぎた所でスリップし転倒した。ヘリ搬出される	右手橈骨遠位端骨折
12	8.20	東京	44	女	鳥海山	無雪期	その他	下山中、膝に痛みを感じた。下山後、受診した	変形性膝関節症
13	8.28	長野	75	男	上高地	無雪期	虫・動植物	徳沢キャンプ場で左手が腫れ、急遽下山し受診した	刺咬傷
14	9.09	道央	74	男	日高神威岳	沢登り	転倒	渡渉中、岩に乗せた足が滑り前のめりに転倒した	頭部・右足打撲
15	9.14	広島	61	女	中白根山	無雪期	転倒	下山間もなく、躓き転倒し両手・両足・額を岩にぶつけた	両膝・両手他切傷
16	8.30	新潟	58	女	室内ジム	室内ジム	その他	ボルダリング中、着地した時に右膝が内側に入り痛みを感じた	右膝内側半月板損傷
17	9.16	道東	54	男	化雲岳	沢登り	転倒	浮石に体重を乗せた時に浮石が倒れ転倒した	右膝挫傷
18	9.17	東京	74	女	白杵山	無雪期	虫・動植物	休憩時に木の根本より蜂が飛び出し刺された	蜂刺咬傷
19	9.17	兵庫	49	女	六甲山	無雪期	滑落	登山道崩落部分で足を滑らせバランスを崩し転落した	右第11肋骨骨折
20	9.23	道央	60	男	コイカクシュサシナイ岳	無雪期	転倒	下り坂でハイマツを踏み抜き左膝を岩に強打した	左膝前十字靭帯部分断裂
21	9.24	東京	62	女	槍ヶ岳	無雪期	滑落	下山中、足が縫れバランスを崩して滑落した	頭部打撲
22	9.24	道央	56	男	エサオマントッタンベツ岳	沢登り	滑落	下降中に滑り、1m程滑落し左足を捻った	左足首骨折
23	9.24	道央	49	女	エサオマントッタンベツ岳	沢登り	転倒	下山中、草つきの岩に足をとられ膝を内側に捻った	左内側側副靭帯損傷
24	9.24	東京	55	女	北穂高岳	無雪期	転落	先行パーティーが大きな物音で気が付いて警察に連絡して発見された	多発外傷(死亡)
25	9.18	東京	72	女	光禿山	無雪期	転倒	下山中、通り雨で濡れていた斜面を滑った	橈骨遠位端骨折
26	9.18	岡山	67	男	下蒜山	無雪期	転倒	下山中、雨で右足を横に滑らせ転倒した	右膝関節内側側副靭帯部分断裂
27	9.11	東京	73	女	横岳	無雪期	転倒	横岳のガレ場でバランスを崩して転倒した	左足首剥離骨折
28	9.17	兵庫	52	女	六甲山	無雪期	転倒	下山中、足を滑らせ後ろへ転倒した	右橈骨遠位端骨折
29	9.26	京都	73	女	至仏山	無雪期	転倒	斜面で笹に足を取られ転倒した。救急車により搬送	第一腰椎圧迫骨折
30	9.17	道央	74	女	黒松内岳	無雪期	転倒	下山中、木の根に躓き転倒した	左くるぶし骨折

事故一報の受領順で掲載

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	0	1	3	2	6	0	0	12
女性	0	0	3	4	6	5	0	0	18
合計	0	0	4	7	8	11	0	0	30

形態	無雪期	海外登山	沢登	室内ジム	冬季登攀	登攀	人工壁	訓練	合計
男性	7	0	5	0	0	0	0	0	12
女性	15	1	1	1	0	0	0	0	18
合計	22	1	6	1	0	0	0	0	30

原因	墜落	転落	滑落	転倒	虫・動植物	落石	不明	その他	合計
男性	0	0	1	7	2	1	1	0	12
女性	0	1	2	11	1	0	0	3	18
合計	0	1	3	18	3	1	1	3	30

傷病	骨折	捻挫	挫傷	打撲	断裂	刺咬傷	損傷	その他	合計
男性	3	0	0	1	2	2	0	4	12
女性	9	1	0	1	1	1	2	3	18
合計	12	1	0	2	3	3	2	7	30

労山基金 2023年9月交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	道東地区	40代女性 10口	2022/09/11 4時30分頃	日高山系、札内岳 ピリカベタヌ沢川850m	沢登り	転倒	河原の岩場で足を滑らせて転倒。	右肩脱臼
2	兵庫県	60代男性 10口	2022/08/27 9時55分頃	近畿地方その他 雪彦山 地藏岳 東稜 地藏岳ノーマルルート	登攀	転・滑落	地藏岳ノーマルルート登攀中の事故。9時55分ごろ、2ピッチ目を3ピン目か4ピン目まで登り、ヌンチャクをかけたが、ローブをクリップできないまま3〜5m落下した。	右腓骨頸骨遠位端骨折
3	大阪府	70代女性 3口	2022/09/10 10時10分頃	京都トレイル 比叡山山王院堂から浄土院への途中	無雪期登山	転倒	ケーブル比叡山山頂駅〜釈迦堂〜横高山〜水井山〜大原戸寺 山王院から浄土院へ下る濡れた石段足を滑らせて転倒した。	左橈骨遠位端骨折
4	東京都	50代女性 10口	2022/10/15 11時00分頃	尾瀬・南会津 尾瀬、東電小屋周辺	無雪期登山	転倒	雨に濡れた木道で転倒。	右腕骨折、右足捻挫
5	岡山県	60代女性 5口	2022/11/09 10時40分頃	中国・四国その他 おくの細道アルプス	無雪期登山	転倒	午前8時10分頃釣り公園駐車場を出発。猫の鼻登山口より大雄山、雄久山、タツガメ山に登頂し、砥石山城跡で小休止後、駐車場に向けて下山を開始。午前10時40分頃砥石山城跡登山口手前10m付近石段で足を滑らせ尻もちをつく。意識清明だったが立ち上がれず、右足があらぬ方向に曲がっていることを確認。下山不能と判断し救急要請した。	右足腓骨・脛骨骨折・ 右足関節三果実骨折
6	鹿児島県	50代女性 10口	2022/11/02 11時00分頃	九州・沖縄その他 千貫岩 弁慶の足跡ルート（1番左）	登攀	その他	以前よりクライミング中に右肘に軽い痛みがあり経過観察していたが、11月2日にクライミング中に2パーティー目3番手で登攀中さらに痛めた。右肘・右手首の痛みが増してきたので整形外科を受診。	上腕骨外側上顆炎
7	道央地区	50代女性 5口	2023/01/07 13時00分頃	ニセコ花園スキー場コース外 エリア	山スキー	転倒	スキー滑走中にスキー先端が刺さり転倒し、スキーがすぐに外れなかった為捻るようにして受傷。	左足首脱臼骨折
8	岡山県	40代男性 5口	2023/03/12 14時00分頃	中国・四国その他 貝殻山、地図上の◎から畑山 峠に向かう途中	無雪期登山	転倒	読図講習会実施時、昼食を終え、下り傾斜を進んだ所で足を滑らせて尻もちをついて転倒。左膝を捻ったようで、その後立ち上がったが膝の痛みがありストックを使って峠手前まで下る。途中で救護のTさんと合流し峠の車道まで移動した。	左膝側副韌帯損傷 全治2か月
9	和歌山県	60代男性 5口	2023/04/17 11時30分頃	近畿地方その他 大鳥居の岩場 滋賀県大津市湖南アルプス	登攀	転・滑落	5.9くらいのショートルート（ボルト3本）登っていた。3本目のボルトにかける前に落下し、ボルトがフォール。同行者からは「グランド」に足がついたように見えたが、当初本人は大丈夫と言いその後数本登攀を行った。その後徐々に右足踝が腫れてきて内出血もしているように見えたため病院を受診した。	左足首の内果骨折
10	栃木県	70代男性 5口	2023/04/27 10時30分頃	那須・日光・足尾・常陸 ミツモチ山	無雪期登山	転倒	下り勾配の丸太の階段にて、ストック先端を丸太に突き、ストックが滑り身体が前のめりになって転倒した。軽い脳震盪のようだったので登山を継続。自宅に戻っても頭痛とふらつきが大きくなり後日MRI検査を実施。	慢性硬膜下血腫 頭部
11	東京都	50代女性 5口	2023/04/29 16時00分頃	奥多摩・高尾・陣馬 軍刀利沢 熊倉林道（熊倉沢）	沢登り	その他	下山後左膝に痛みを感じる。思い起こすと下山直前に膝に異変を感じる場面があった。川辺の岩に乗りしゃがんだ際、膝にピキッという違和感があった。痛みはなく乗車し移動。温泉を出て車で車から降りた後痛みが増し、歩行が難しくなった。	左膝の滑膜ひだ障害
12	静岡県	70代男性 5口	2023/04/26 11時30分頃	九州・沖縄その他 英彦山 南岳 頂上直下の岩場	無雪期登山	転・滑落	下山中、最初の岩場を後ろ足で降り、後続が着地したのを見届け、次の行動のため振り返りざまに一歩を踏み出したところ、不適切な位置に右足を置いてしまい15m近く滑落。その際胸部を強打し、頭部の擦過傷あるも手足は動いたので同行者の助けを借りながら下山した。	肋骨多発骨折 外傷性血胸
13	神奈川県	30代女性 10口	2023/05/20 14時00分頃	奥秩父、小川山 左岸スラブ	訓練	その他	ロープ回収中に無理な体勢を取り、右腕から肩が痛む。駐車場で戻りしばらく安静にしたのち、痛みが引かないため同日帰宅。	右肩部筋肉損傷
14	宮城県	60代女性 5口	2023/04/30 不明	東北その他、面白山	無雪期登山	虫・動植物	登山後の翌日、首の襟足付近に違和感を覚え翌日皮膚科を受診。ダニに噛まれ、頭が残っていた為除去手術を実施。	ダニの除去手術
15	千葉県	80代男性 3口	2023/05/25 13時00分頃	関東・甲信越その他 角田山、灯台コース	無雪期登山	転倒	14時25分山頂から灯台コースを下る。丸木の木段を下る折15時頃丸木に躓き転倒。仲間が救助隊を要請。ヘリコプターで搬送。	鼻骨骨折、顔面挫創、 顔面皮下出血、両前腕 表皮剥離
16	宮城県	50代女性 10口	2023/05/21 11時00分頃	東北その他 鎌倉山 マルチピッチルート	登攀	虫・動植物	3人でマルチピッチクライミング中、ルート上のどこかでマダニに刺された様な跡があり、救急外来を受診。	虫刺され

No.	地方連盟	口数等	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
17	道東地区	60代女性 3口	2023/05/30 14時00分頃	日高山系 芽室岳、尾根上	無雪期登山	転倒	下山中に濡れた斜面に足を取られて転倒、膝を捻った。	左膝関節捻挫
18	千葉県	60代女性 2口	2023/06/25 10時30分頃	守門・浅草・御神楽 守門岳 保久礼コース 登り	無雪期登山	転倒	山頂より手前の登り坂でつまずき転んだ際に、右脚すねを木の根にぶつけた。	右下腿打撲、擦り傷
19	兵庫県	30代女性 3口	2023/07/02 不明	六甲・金剛・和泉山系 六個山	無雪期登山	虫・動植物	下山し帰宅後、21時頃に入浴した際に右足ふくらはぎにマダニの噛みつきを確認。	マダニによる噛みつき
20	大阪府	60代男性 3口	2023/07/02 9時40分頃	台高・大峰山系 大普賢岳から国見岳へ向う途 中の大峯奥駈道	無雪期登山	転倒	8:30頃小普賢岳から大普賢岳へ向う下り斜面で足を滑らし右膝に違和感を覚える。その後右足をかばい つつ歩く。さらに9:40頃大峯奥駈道の下り斜面で濡れた木の根で足を滑らし左膝を痛めた。	両膝の内側側副靭帯損 傷
21	岩手県	30代男性 5口	2023/06/25 14時00分頃	東北その他 鎌倉山、正面壁	登攀	転・滑落	V級フェースをリードクライミング中15mぐらいの高さ(ボルト7本目)で手が離れて3mぐらい落ちた。 その時体が反転して頬が岩にあたって切れた。事故者は右足が義足で手が離れたとき足が残ってしまっ た。	裂傷
22	東京都	40代女性 10口	2023/07/04 12時00分頃	海外、マッターホルン ツムット稜4200m付近	海外登山	アイゼンを落 とし行動不能 になった	ツムット稜を登攀中に4100m付近のトラバースで左足のアイゼンが外れそのまま落下した。その後暫く 行動したが、行動を継続するには危険すぎることを、また時間がかかりすぎていることから、4200m付近 でヘリコプターによる救助要請をした。	なし
23	埼玉県	60代女性 5口	2023/07/05 10時30分頃	南ア 鳳凰三山・夜叉神峠 鳳凰三山 旭岳から西ノ平の間	無雪期登山	転・滑落	休憩しようとザックを置いたら谷に落ち、ザックを拾おうとしてバランスを崩し頭から滑落した。頭が 岩にぶつかり停止し自力で登山道に戻り下山。	頭部打撲
24	道東地区	60代男性 10口	2023/07/08 19時00分頃	日高山系、十勝幌尻岳 オピリネツ川	沢登り	下山遅れ・道 迷い	上りで想定以上のアルパイトになり下山が遅くなり、夜下山口の林道へ出られなくなる。翌日自力下 山。会の規定に従い下山遅れを遭難とみなして捜索隊が翌朝より活動開始。朝のうちに無事下山、捜索 隊と共に下山。	なし
25	和歌山県	70代女性 3口	2023/07/11 11時30分頃	近畿地方その他 比叡山	無雪期登山	虫・動植物	道中にメンバー4名が手足や腹回りをヤマビルにかまれた。1名が下山後に血が止まらずまたかゆみなど があり病院を受診した。	ヤマビルに噛まれた
26	埼玉県	50代女性 10口	2023/07/17 11時00分頃	北ア 劔岳(ハツ峰上半縦 走) 池ノ谷乗越を過ぎた付近	無雪期登山	踏み違い	縦走中、踏み出した左足が上手く石に着かず、左足首を捻った。しばらく休憩をとり、その後まだ先は 長かったが自力で下山できた。その後強い痛みにより通院。	捻挫
27	東京都	50代男性 5口	2023/07/16 9時15分頃	谷川連峰・巻機山・武尊・荒 沢岳、平標山、笹穴沢	沢登り	虫・動植物	高巻きの最中に灌木の枝が跳ね返り、右目を直撃角膜が傷ついた。	角膜損傷
28	埼玉県	70代男性 10口	2023/08/05 12時47分頃	北ア 劔・立山周辺 別山から劔沢キャンプ場へ	無雪期登山	転倒	劔沢キャンプ場に向かって下降中、劔沢のガレ場で足を滑らせ転倒する。右足の皿・右手を打撲する。	右第7肋骨骨折・右肩腱 板損傷・右肘関節挫 傷・左骨盤挫傷
29	岡山県	60代女性 1口	2023/07/27 19時30分頃	北ア 槍・穂高周辺 南岳、南岳小屋幕場	無雪期登山	病気	テントで就寝中腹痛を起こす、翌日歩行可能なので槍ヶ岳まで移動、診療所受診し胃炎と診断、点滴と 投薬処置、槍ヶ岳山荘泊。29日下山開始、横尾山荘泊。30日上高地下山。翌3日地元医療機関受診。	腸閉塞
30	滋賀県	70代男性 5口	2023/08/01 13時15分頃	北ア 後立山連峰 白馬乗鞍岳 天狗原を過ぎ白馬乗鞍岳の登 り2350mの地点	無雪期登山	転・滑落	白馬乗鞍岳の登りでバランスを崩した後方(登山道の下方)へ頭から1m位転落、右前額部を石にぶつけ た。出血がひどかったので三角巾で応急止血処置をしてもらい、それ以外は擦り傷程度だったので自力 下山し病院へ向かった。	右前額部挫傷
31	埼玉県	60代男性 10口	2023/08/06 8時30分頃	北ア 劔・立山周辺 劔岳、北方稜線三ノ窓の科尔	無雪期登山	転・滑落	小窓ノ王から三ノ窓の科尔に向かう発射台下部のバンド状の登山道から転落後、テラスに激突、下のル ンゼに再度激突、レンゼをさらに滑落した。	死亡
32	神奈川県	60代女性 3口	2023/08/01 17時00分頃	海外、イタリア クールマイユール	海外トロッコ ガ・カカ	転倒	セーニユ峠からエリザベッタ小屋へ戻る途中。突然の強風にあおられて2~3m飛ばされた。先の大岩 に頭を打ち裂傷。直ぐにガイドが手当。翌日下山後クールマイユールの診療所へ。	左側頭部裂傷

▲ 全国連盟の活動

2023年10月

9/30-10/1 全国ハイキングリーダー学校、同日若手のためのクライミング講習会、04 遭難対策部会、08 北海道道央連盟山筋サポーター養成講座(北海道札幌市)、10 自然保護委員会、同日海外委員会、12 組織部会、17 三役会、同日役員選考委員会、19 山筋ゴーゴー体操推進委員会、21-22 登山学校交流会(栃木県宇都宮市)、23 ハイキング委員会、24 労山基金運営委員会、26 第20回理事会

2023年11月の予定

01 遭難対策部会、07 機関誌紙編集委員会、同日労山基金オンライン説明会、14 三役会、同日海外委員会、同日自然保護委員会、同日ホームページ委員会、17 財政部会、23 第21回拡大理事会、24 趣意書検討委員会、28 労山基金運営委員会

催しのご案内

参加申込
受付中!!

■ 労山基金オンライン説明会

- ◆ 11月8日(水)19:00~20:30
- ◆ 参加形態:ZOOM を利用した Web 会議
- ◆ 対象:労山会員なら誰でも
- ◆ 申し込み:次の URL 又は QR コードより
- ◆ <https://ws.formzu.net/dist/S44373165/>
- ◆ 内容: ①ココヘリと労山基金、②労山基金と民間の山岳保険、③短期掛け捨て保険(2023年8月1日開始)、④事前に寄せられた質問への回答、⑤その他
- ◆ 申込期限:11月1日までに申し込みいただいた方には事前に資料をメール配信します
- ◆ 問合せ先:kikin@jwaf.jp



2024年 JWAF CALENDAR 発売

労山オリジナルのカレンダー。
会員が撮影した山の写真が13点!

表紙:三浦紀子/大分勤労者山岳会
「瀬沢カールと穂高連峰の絶景」

2024 10							II
月	火	水	木	金	土	日	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
30	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31	1	2	3	

日本労働者山岳連盟
Japan Workers' Alpine Federation

会員は所属会を通じてお申し込みください。

★会専用申込フォーム:

<https://ws.formzu.net/fgen/S55522249/>

★申込FAX:03-3235-4324

FAX には、①地方連盟または会・クラブ名 ②氏名 ③ご住所 ④電話番号 ⑤注文部数 を明記してください。

※一般販売(1部1,000円+送料)は、申込フォームからは受け付けていません。



仕様:壁掛けタイプ、364mm×515mm、B4中綴じ、28ページ、月曜はじまり